

不定形サイズの用紙に印刷するには、以下の手順で行ってください。

1. プリンタドライバ側で不定形サイズの用紙を作成します。

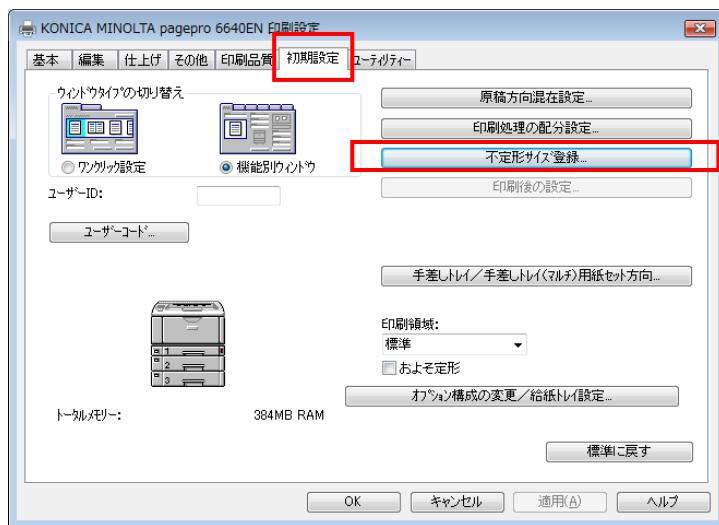
※下記は、WindowsVista の画面を例に説明しています。

(1)「スタート」→「プリンタ」よりプリンタフォルダを開きます。

(2)「KONICA MINOLTA pagepro 6640EN」を選択し、右クリックし、「印刷設定」をクリックします。

(3)プリンタドライバの画面が起動しますので、「初期設定」タブをクリックします。

【不定形サイズの登録】をクリックします。



(4)「不定形サイズ登録」の画面になりますので、不定形サイズを作成します。

例) 100mm×200mm の不定形用紙を作成する場合



・不定形サイズ名に名前を入力します。(ここでは「test1」と入力しています。)

・長辺を「200mm」、短辺を「100mm」と入力します。

・どの給紙トレイから選択するかを選択します。

この項目は必ず選択してください。

(ここでは「手差しトレイ (マルチ)」を選択しています。)

・トレイ用紙セット方向では、不定形用紙をどの方向にセットするかを指定します。

・【OK】をクリックして画面を閉じます。

2. 本体トレイ（トレイ1、トレイ2）、及び増設カセット（オプション）に不定形用紙をセットした場合、

カセットの 用紙サイズダイヤルを「*」にセットします。

カセットの 用紙サイズダイヤルは各トレイを開けた際、手前左側にあるダイヤル式（緑色）のものです。

3. 本体トレイ（トレイ1、トレイ2）、及び増設カセット（オプション）に不定形用紙をセットした場合、
プリンタ操作パネルで、「用紙サイズ」の設定を行います。

<用紙サイズの設定：トレイ1にセットした場合>

- (1) 【メニュー】キーを押します。
- (2) 【▼】、【▲】キーを押して、「ヨウシセッティ」を表示させ【OK】キーを押します。
- (3) 【▼】、【▲】キーを押して、「2.トレイヨウシサイズ」を表示させ【OK】キーを押します。
- (4) 【▼】、【▲】キーを押して、「1.トレイ1」を表示させ【OK】キーを押します。
- (5) 【▼】、【▲】キーを押して、「フテイケイ（カスタム）」を選択し、【OK】キーを押します。
- (6) 「ヨコ」のサイズを入力し、【OK】キーを押します。
- (7) 「タテ」のサイズを入力し、【OK】キーを押します。
- (8) 表示パネルにヨコのサイズ、タテのサイズが表示されます。
- (9) 【オンライン】キーを押します。

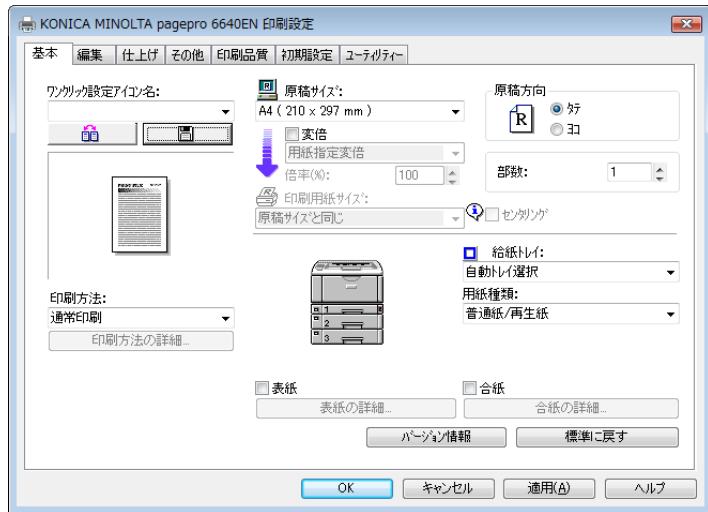
※「手差しトレイ（マルチ）」から印刷する場合、これらの設定は必要ありません。

4. プリンタドライバ側の設定を行います。

(1)印刷を行うアプリケーションから、印刷設定画面を開き、

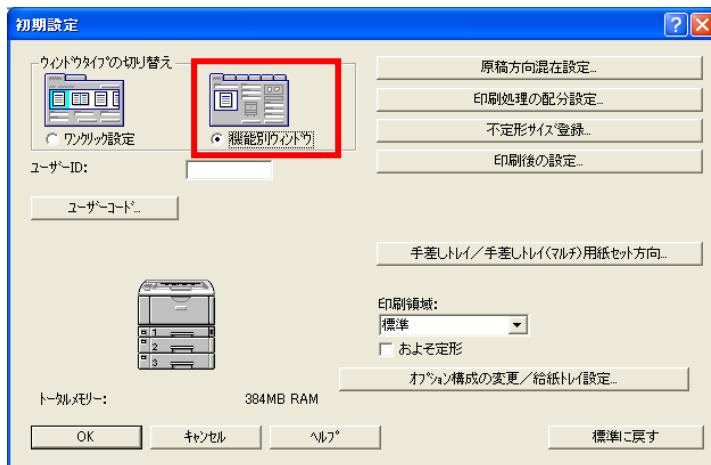
「KONICA MINOLTA pagepro 6640EN」を選択し、【プロパティ】をクリックします。

(2)下記のようなプリンタドライバ画面が起動します。



【メモ】上記と異なる画面が表示される場合は、印刷機能タブ / 初期設定ボタンで

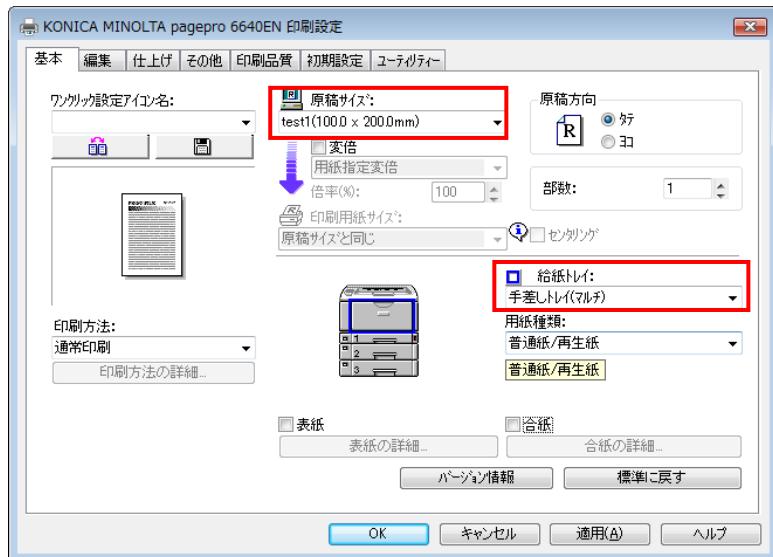
「ウィンドウタイプの切り替え」で「機能別ウィンドウ」が選択されていることを確認してください。



(3)以下の項目を変更します。

<不定形用紙を「手差しトレイ（マルチ）」にセットした場合>

- ・原稿サイズ：作成した不定形サイズを選択
- ・給紙トレイ：手差しトレイ（マルチ）



<注意事項>

- ・給紙トレイは必ず指定してください。

「自動トレイ選択」に設定されていると、正しく印刷されない場合があります。

5. 各アプリケーションより、印刷を行います。